

## 長崎県食品ウオッチャー募集

県民が安心できる食生活を推進するために、消費者から違反の疑いや疑問を抱いた「食品表示等」の情報提供を受け、改善することにより、「食品表示の適正化」および「食品の安全・安心確保」を図ることを目的として「長崎県食品ウオッチャー」を募集します。

**募集期間** 3月9日(月)～27日(金)

※当日消印有効 **応募資格等** 県内に居住している18歳以上の人で、食品の安全性や表示に関心がある人 ※応募用紙は市役所市民生活課および福島・鷹島支所市民課窓口にて用意しています。

**問合せ先** 長崎県食育・食品安全推進室 ☎ 095・895・2366

## 電話対応マナー研修会受講者募集

**日時** 3月17日(火) 午後1時30分～4時30分 **場所** 松浦商工会議所 **内容** 講演「電話のマナー・信頼される電話術」 講師 コミュニケーションプロデューサー 峰下和子氏 **主催** 松浦市労政協、松浦商工会議所 **目的** 電話対応能力、ビジネスマナーなどの向上を図る **対象者** 不問 **定員** 先着50人 **受講費** 1,500円(主催団体の所属会員は無料) **申込・問合せ先** 松浦商工会議所 吉田 ☎ 0956・72・2151 **FAX** 0956・72・0199

## 市民の伝言板

### 第18回福島桜春祭り

よさこいや舞踊など各団体によるステージ発表や飛び入り参加型のカラオケ大会、各種出店など、満開の桜と一緒にイベントが楽しめます。



### 居合道を始めませんか？

**日時** 4月4日(土) 午後2時～、5日(日) 午前10時～ **場所** 大山公園(福島町) **問合せ先** 福島YOKA隊・吉永 ☎ 090・6299・4944

居合道は、日本刀(初心者には模擬刀)を用いた武道で、「剣の理法の修練による人間形成の道」すなわち人間修養の道として行われています。激しい運動ではなく自分のペースで練習できるので、気軽に参加してください。

今年度は長崎で初めて全日本剣道連盟居合道選手権が開催されます。

**稽古時間** 毎週土曜日午前9時～正午

**稽古場所** 電源開発松浦火力発電所

## 音楽仲間団体名称募集！

### 一採用者には1万円分の商品券プレゼント！

市内で活動する音楽仲間を集結し、団体を結成します。当団体は、松浦市の音楽文化向上と地域の賑わいの創造のため、かつ会員相互の親睦を図ることを目的として結成するものです。当団体の名称を下記の通り募集します。

**【応募資格】** どなたでも応募できます。

**【応募点数】** 一人何点でも応募できますが、1通につき名称1案とします。

**【応募期間】** 3月1日(日)～25日(水)

**【応募方法】** 次の必要事項を記入の上、FAX または電子メールで応募してください。

- ・名称および簡単な提案理由
- ・住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢(学校名・学年など)
- ・電話番号などの連絡先

**【発表】** 採用された方には、採用通知と共に市内で使える1万円分の商品券を発送します。

**【申込・問合せ先】**

〈御厨・星鹿地区〉 玉城 昭 **FAX** 0956-75-0026  
E-Mail: tamagasu@gold.ocn.ne.jp

〈その他の地区〉 福本 正樹 **FAX** 0956-72-5313  
E-Mail: aad96750@sky.plala.or.jp

厚生館(電源開発松浦寮横) 稽古内容

※全日本剣道連盟居合12本(技1つを1本とします)、古流(無双直伝長谷川英信流) 必要なもの 居合道着、袴(剣道着も可) ※ジャージでも大丈夫です。模擬刀(アルミ合金製のため届出など不要。五段以上は真剣を使用(教育委員会への届出が必要)。膝サポーター(バレー用可)

**問合せ先** 高田 智洋 ☎ 0956・72・3194



無双直伝英信流 中伝 5本目 (真)

## 第2回サンキューコンサート

松浦少年少女合唱団と御厨中学校吹奏楽部が合同でコンサートを開催します。入場は無料です。皆さん気軽にご来場ください。



昨年のコンサートの様子

○日時 3月15日(日) 午後1時30分～

○場所 御厨公民館

○問合せ先 柴田 ☎ 090-4347-3547

とき

vol.38

# 旬の人

本「法知の山の植物」を  
自主制作し  
母校に寄贈

**新見 夕カさん**  
(志佐・上高野、69)



▲上志佐小学校児童に本を渡す新見さん



新見夕カさんが、志佐町の法知岳に自生する植物をまとめた本「法知の山の植物」を自主制作し、2月16日に母校である上志佐小学校へ寄贈しました。

「法知の山の植物」は、新見さんが撮影した法知岳の植物の写真に、植物を通じた生活体験や花によせる思い、観察で印象に残ったことなどの説明文をつけて構成。法知岳に自生している約200種類の植物の中から150種類の野草・樹木を155ページにまとめてあります。同書は250部製作され、市内外の自然観察関係者などに配られました。

新見さんは「今回、法知岳の植物を本にまとめたのは、四季折々の植物の美しい姿を観察しているうちに、何とか形あるものになりたいと思ったからです。植物の観察は、時期を逃すとまた1年待たなければいけません。1年待っても自然の影響できれいに花が咲かないこともあります。花が咲く時期や実の時期にはたびたび足を運び、完成までに5、6年かかりました。ふもとの池成地区の皆さまのご理解とご協力により完成させることができ、感謝しています。地元、上志佐小学校の子どもたちに、校歌にも歌われている身近なふるさとの山、法知岳の植物に興味をもってもらえたらうれしいですね」と話していました。

なお新見さんは、「まつうら自然の会」での活動や星鹿公民館だよりへの植物ウォッチングの連載をするなどの活動もしています。